

あなたの心にジャストミート 3月17日メッセージ
希望のキリスト(ルカ 1:67-80)

人々は人生の希望について様々な言葉を持って励まそうとします。あきらめなければ道は開ける、努力は必ず報われる、倒れても起き上がれば大丈夫などという言葉で、落胆せず進むようにと言いますが、そこに本当の希望はあるのでしょうか。人や環境、状況のせいにして、それさえなければと言い訳にし、それが変われば希望につながると思っているのですが、すなおに真剣に、本当の希望は何かを問いかけ、聖書を通して見てみましょう。

今日の聖書箇所は、ザカリヤが喜びとともにヨハネのことについて語った内容です。それは、息子が生まれたからではなく、神様からのことばを伝える預言でした。その時の状況は、イスラエルが旧約の歴史が終わり、400年間、神様からの啓示もみことばも途絶えた暗黒時代に、やっと希望のキリストが来られるということに釘を刺す、希望にあふれる預言のことばでした。

1. キリストは絶望の人生に終止符が打てる希望

キリストにまことの希望があります。

1) 敵から、憎む者の手から、罪の赦しのよる救い

私たち人間は、自分では抜け出すことができない問題に捕らわれています。

2) 根本問題、サタンの罠と枠、足かせ

神様とともにいるべきなのに、神様から離れ、悪魔から出た者と言われる存在で、罪とのろいの運命に縛られて人生を生きています。悪魔は神様に会えないように罠をしかけて、そこに落として、見えるものに捕らわれて、神のようになるという成功という罠で、絶対に神様に会えないようにさせます。そして、不幸の中で、偶像崇拜、宗教という枠に捕らえ

ます。完全に世の中のことで、縛られ、執着し、消えない不安を抱えて生きるようにさせています。神の御怒りが留まる人生です。それが心と精神、からだまで病むようにさせ、死んだら、永遠の地獄に行く運命で、次世代にも永遠に受け継がれるように足かせもはめています。このようなあくまのしわざに引っかかっているのです。

3) 解決不可能の絶望

人間では絶対に解決不可能です。

4) 唯一の道、キリスト(真の王、祭司、預言者)

解決の道は悪魔のしわざを打ち壊し、罪とのろいを完ぺきに解決して、神様とともにいる本来の人間になることです。それは世の中にはなく、ただ一つキリストだけです。悪魔のしわざを打ち壊す真の王、罪と呪いを身代わりに受けて贖う真の祭司、神様と道である真の預言者がキリストです。どんな努力も知識誠実に生きることも、人の人生を変えることはできず、そこから出るのは唯一キリストだけです。キリストだけに希望があります。

5) キリストの希望を見たザカリヤの預言(68,69,71,74,77)

そのキリストの希望を見たザカリヤが喜び預言したのです。このまことの希望を自分のものとしましょう。

2. キリストは新しく生まれる希望

キリストを信じる私たちは、まったく新しく生まれ変わります。

1) 73、74

2) ガラテヤ 2:20、1コリント 3:16、ローマ 8:2、15、11コリント 5:17

キリストを信じることによって、まったく新しいものに造り変えられるのです。

3) 礼拝、御言葉、黙想、テーマ(神の国とその義)使徒 1:7-8、御座の祝福と力の働きローマ 12:1

新しく生まれることができるキリストにだけ希望があると知るなら、まことの神様に礼拝をささげるようになります。その神様への通路を開き、御使いが行き来して、御座が臨む信仰告白をしましょう。それを見て、ザカリヤは今日の聖書箇所で賛美していました。礼拝でみことばを聞こうとしましょう。新しく生まれたなら、神様のことばが聞こえることがすべてです。自分の思いに走りがちですが、そうではなく、いのち、光、癒やしのみことばを聞きましょう。暗闇には自分のものはまったく役に立ちません。神様のみことばが聞こえることが幸いで、そのみことばを黙想することによって、癒やされるようになります。そうすれば、残っていることは、福音宣教と伝道だけになります。

3. キリストは世を生かせる希望

1) 78、79

2) イザヤ 60:1-2、ヨハネ 1:4、9、マタイ 9:36

3) 1ペテロ 2:9、使徒 4:12、使徒 3:10、創世記 12:3>使徒 1:8

みことばを黙想していると、福音宣教、伝道

が自分のこととして聞こえてきて、イエスの証人となります。こだわり、言い訳は不要です。私たちの力ではできないので、ただ聖霊で地の果てにまで、イエスの証人となると言われました。みことばを黙想していると、テーマを福音宣教と伝道にして、御座の力、つまり三位一体の神様の力が働かれ、それが生活のすべてに現れるようになります。キリストはこの世を生かせる希望です。暗闇なので、希望はキリストだけなのです。そのキリストが内におられるので、ペテロのように「私にあるものをあなたにあげよう」と渡すことができます。ただ信仰によってできることです。個人伝道をテーマにしましょう。キリストでなければならぬと証しすることがスタートです。そのことを話せる準備をしましょう。アブラハムへの契約はキリストによって成就します。みことばは、必ず成し遂げられます。その成就を見たザカリヤが預言して語り、賛美をしました。

他にこだわりを下ろしてキリストに集中して、自分の絶望に終止符を打って、新しく生まれた自分を確認し、現場を生かす希望の絵を描いて祈ると、礼拝が生かされ、家庭と現場から希望のわざを見ることになります。

1部-ルカ 1:67-80 希望のキリスト

なるほど/「キリストだけが絶望の人生に終止符を打てる希望、新しく生まれる希望、この世を生かす希望」と見る信者はいのちの運動に用いられる。

ならば/色々な思いを下ろしてキリストに集中して黙想し、自分の絶望に終止符を打ち、自分は新しく生まれたことを確認し、現場が生かされる希望の絵を描こう!

2部-マタイ 21:12-22 神殿を綺麗に

なるほど/教会(信者)が宗教生活を清算し、キリストを回復し、伝道と宣教を回復することで、この時代に対するミッションを全う出来るようになる。

ならば/自分の考えではなく神の御言葉に耳を傾け、すべてを伝道を中心に見て判断し、言い訳を捨てて御座の力が働くことを祈ろう!